

## 五重塔建立を機に門前町復活を

「門前8(もんぜんや)」毎週土・日オープン



飯沼観音の五重塔の建立を機会に、門前町の町並みにぎわいを復活させようと、銚子銀座通りの旧ブラザー靴店の空き店舗を利用したチャレンジショップ「門前8(もんぜんや)」がオープンしました。

オープン初日の2月14日は、古着や輸入雑貨、無農薬野菜、手作りケーキなどのブースが出店。店頭ではあたたかい「門前汁」なども販売されました。

今後は、毎週土・日に内容を随時入れ替えながら開催する予定で、新たな出店者も募集しています。

問合せ 町並みを考える会・深井さん ☎090(3043)8840

## 第1期生522人 旅立つ

市立銚子高校 卒業証書・修了証書授与式



卒業生代表で答辞を述べる井手美沙貴さん

市立銚子高校の、統合後初めてとなる卒業証書・修了証書授与式が3月8日、市体育館で行われました。

第1期生として新しく旅立つのは、卒業生485人(普通科446人、看護科39人)、専攻科修了生37人の計522人。

森村校長は式辞で、「校訓『和』の一文字の中には、『人とともにあり、人を育て、自らを育てる』という本校の教育理念が込められている。この『和』の精神を心の校章としてずっと胸にとどめておいてほしい」と、はなむけの言葉を贈りました。

卒業生代表の井手美沙貴さんは、「私たちにとって一番大きな出来事は『統合』でした。市立銚子高校第1期生として卒業できることを大変光栄に思います」と答辞を述べました。また、専攻科修了生代表の木内佳央里さんは、「生命に携わる重大な立場にあるという認識と責任を持ち、それぞれの目指す看護師となるよう精進していく」と誓いの言葉を述べました。

### 2月15日 伝統文化を継承

NPO法人千葉健康生きがい支援ネット主催による「伝統文化こども舞踊教室」の発表会が市民センターで開催されました。小・中学生15人が練習の成果を披露し、会場に詰めかけた市民からたくさんの拍手を浴びていました。



### 2月28日 子どもたちの“心”の声を



子どもたちが作った詩を歌にして届ける「子どもの詩コンサート」(赤松プロジェクト主催)が市民センター音楽広場で開催されました。会場に響く子どもたちの“心”の声に、来場者は静かに耳を傾けていました。

### 3月7日 映画「わが町千葉」をつくろう

放送大学千葉学習センター公開講座として、映画監督・脚本家の黒土三男さんが保健福祉センターで講演しました。黒土さんは浦安市在住。「ぜひ私たち県民の手で映画『わが町千葉』をつくろう」と呼びかけました。

